資料№.６	経済建設常任委員会所管事務報告資料 令和８年10月７日【経済部花と緑・観光課】

グリーンスローモビリティ実証事業の実施結果について

令和 8 年 6 月 25 日の第２回定例会 経済建設常任委員会において報告した「グリーンスローモビリティ実証事業」について、令和 8 年 6 月 27 日（土）から 8 月 23 日（日）までの計 58 日間、実証運行を実施しましたので、その結果を報告いたします。

1. 事業の目的

本事業は、第３期恵庭市観光振興計画（令和８（2026）年度～）が施策の柱に掲げる「花の拠点はなふるを核としたガーデンツーリズムの構築」を具体化する取組として実施したものです。

同計画が示すガイド付きの限定的なガーデンツアーを、環境にやさしい低速の電動車両「グリーンスローモビリティ」を活用して実証し、市内のオープンガーデンや庭園等をめぐる回遊性の向上と観光体験の質の向上を図るものです。



あわせて、オープンガーデンにおけるマナー問題や担い手の高齢化といった課題への対応も視野に入れ、本実証を通じて利用ニーズや効果を検証し、今後の本格運行の可否を検討するものです。

2. 実証事業の概要

項目	内容
実施主体	恵庭市（担当：経済部 花と緑・観光課）
運行期間	令和８年６月27日（土）～8月23日（日） 計58日間
運行コース	花の拠点はなふるを発着とし、市内オープンガーデン等をめぐるコース
運 行 便	平日１日１便／金・土・日・祝１日２便（午前便 10:00～12:00、午後便 13:30～15:30）
定　　員	１便５名（事前予約制）
料　　金	おとな 3,000 円・中・高校生 1,500 円・小学生以下無料（ドリンク付き）
申込・支払	運行３営業日前までに申込（電話・インターネット）／当日現地払い（現金のみ）
運行可否	小雨決行（荒天時は運休）

なお、6 月 27 日（土）・28 日（日）は、恵庭花とくらし展の開催に合わせた特別コースで運行し、料金は一律 1,000 円（おとな・中・高校生・小学生以下同額、ドリンクなし）としました。





3. 実証期間中のコース拡充（はなふる内ツアーの追加）

当初は、花の拠点はなふるを発着として恵み野地区のオープンガーデン等を巡る所要 2 時間のガイドツアーを基本コースとして運行しておりましたが、より幅広い層に体験機会を提供するため、実証期間の後半（8 月 17 日から 8 月 23 日まで）に、花の拠点はなふる内を巡る 2 つのツアーを追加して実施しました。

追加ツアー	実施期間	内容	料金
はなふるガイドツアー	8 月 17 日～8 月 23 日	はなふる施設内を花ガイドの案内付きで巡る短時間ツアー	おとな 500 円 小学生以下無料
はなふる体験ツアー（ガイドなし）	8 月 17 日～8 月 23 日	ガイドを付けず、グリスロの乗車体験を主眼とした短時間ツアー	おとな 300 円 小学生以下無料

【追加した理由・効果】

- 恵み野コースは所要 2 時間・1 便 5 名の事前予約制であり、1 日 1～2 便が上限となるため、受入可能人数に制約がありました。
- はなふる内を短時間・低廉な料金で巡るツアーを設けたことにより、7 日間で計 55 便・158 名を受け入れ、実証期間全体の参加者 225 名の約 7 割を占める結果となりました。
- この取組は、当初報告時に「今後の展開」として検討課題に掲げていた「花の拠点はなふる内の回遊ライトツアー」を、実証期間中に先行して試行できたものと位置付けています。

このほか、8 月 6 日（木）には和木町の児童 17 名及び教員 2 名を対象に、はなふる施設内周遊を無料で実施し、教育活動との連携についても検証しました。

4. 実施結果

(1) ツアー別の運行実績・参加人数・参加料収入

期間	ツアー名	運行日数	運行便数	参加人数	参加料収入
6/27～6/28	花とくらし展恵み野ガイドツアー	2	3	14	14,000 円
6/29～8/23	恵み野オープンガイドツアー	11	11	34	81,000 円
8/6	和木町・はなふる施設内周遊（児童 17 名、和木教員 2 名）	1	3	19	0 円
8/17～8/23	はなふるガイドツアー	5	13	35	11,000 円
8/17～8/23	はなふる体験ツアー（ガイドなし）	5	42	123	18,300 円
合計		**延べ 24**	**72**	**225**	**124,300 円**

※運行日数は各ツアーの延べ日数であり、同一日に複数のツアーを実施した日を含みます。

実証期間中、延べ 24 日・72 便を運行し、参加人数は 225 名、参加料収入は 124,300 円となりました。

(2) 参加者の内訳

区分	年齢区分別		居住地別		
	大人	小学生以下	市内	市外	不明
人数	140 名	85 名	85 名	129 名	11 名
	225 名		225 名		

参加者 225 名のうち、市外からの参加が 129 名と過半を占め、市外からの誘客に一定の効果が確認されました。

(3) 参加料の内訳

ツアー	料金設定	参加料の内訳	収入
花とくらし展恵み野ガイドツアー	一律 1,000 円 （区分なし・ドリンクなし）	1,000 円×14 名	14,000 円
恵み野オープンガイドツアー	おとな 3,000 円 中・高校生 1,500 円 小学生以下無料（ドリンク付き）	3,000 円×27 名 （小学生以下 7 名は無料）	81,000 円
和木町・はなふる施設内周遊	無料（教育活動連携）	無料×19 名	0 円
はなふるガイドツアー	おとな 500 円 小学生以下無料	500 円×22 名 （小学生以下 13 名は無料）	11,000 円
はなふる体験ツアー （ガイドなし）	おとな 300 円 小学生以下無料	300 円×61 名（※）	18,300 円
合計			**124,300 円**

※はなふる体験ツアーは、参加 123 名のうち、小学生以下 48 名及び大人 14 名を無料としたため、有料参加者は 61 名です。

収入額では、恵み野地区を巡る 2 つのガイドツアーで 95,000 円と全体の 76.4%を占めています。一方、参加人数では実証期間後半に追加したはなふる内の 2 ツアーが 158 名と大きく、「単価の高い体験型ガイドツアー」と「多くの方に体験いただく短時間ツアー」の 2 層構成が有効であることが確認されました。

5．参加料の設定根拠

(1) 料金体系と設定の考え方

ツアー	おとな	中・高校生	小学生以下	内容
恵み野オープンガイドツアー	3,000 円	1,500 円	無料	所要 2 時間・ガイド及びガーデナー案内・ドリンク付き
花とくらし展特別コース	一律 1,000 円	一律 1,000 円	一律 1,000 円	花とくらし展に合わせた特別コース（ドリンクなし）
はなふるガイドツアー	500 円		無料	はなふる施設内をガイド付きで巡る短時間ツアー
はなふる体験ツアー	300 円		無料	ガイドなしの乗車体験（施設内）
和木町・はなふる施設内周遊	無料		無料	教育活動との連携による無料実施

恵み野コースは所要 2 時間・ガイド及びガーデナーの案内・ドリンク付きであることから 3,000 円とした一方、実証期間後半に追加したはなふる内の 2 ツアーは、施設内を短時間で巡る内容であることから 500 円・300 円と低廉な料金を設定しました。

(2) おとな 3,000 円（恵み野オープンガイドツアー）の積算内訳

積算項目	単価	算定の考え方
イベント保険代	@1,000 円	約 60,000 円÷60 日
ガーデナー報酬代	@1,000 円	ガーデナー3 名 3,000 円÷平均乗車人数 3 名
ガイド報酬代	@500 円	
ドリンク代	@500 円	
運転手報酬	0 円	市職員及び指定管理者・観光協会の協力による
計	**3,000 円**	

※参加料は、実証事業として運行に直接要する経費に対応する額としたものであり、車両の借上げ等に係る初期経費は含めていません。

6．実証に要した経費

(1) 車両の確保に要した経費

車両は実証事業のためにレンタルにより確保したものであり、運転講習に係る　費用を含めて 1,573,000 円、静岡県磐田市と本市との間の往復輸送費として 880,000 円を要しました。



区分	金額
車両レンタル料（運転講習を含む）	1,573,000 円
車両輸送費（静岡県⇔北海道）	880,000 円
計	**2,453,000 円**

(2) 運行に要した経費

区分	金額	備考
イベント保険	60,444 円	
飲料代	19,900 円	
ガーデナー報酬	33,000 円	3 名×@1,000 円×11 日 ※6/27・28 は恵庭花とくらし展オープンガーデンバスツアーも実施されたことから、ガーデナーへの謝礼は恵庭花のまちづくり推進会議が負担
ガイド報酬	12,000 円	6 名（延べ 24 日）×@500 円
計	**125,344 円**	―

運行に要した経費は 125,344 円であり、参加料収入 124,300 円とほぼ同額となりました。

(3) 経費総額



区分	金額
車両の確保に要した経費	2,453,000 円
運行に要した経費	125,344 円
合計	**2,578,344 円**

実証事業に要した経費の総額は 2,578,994 円であり、そのうち車両の確保に要した経費が 2,453,000 円と約 95%を占めています。

車両の確保に要した経費は、実証事業を実施するための初期経費であり、参加料の積算対象としていないことから、収支の比較は(2)の運行経費との対比により行っています。

なお、運転手は市職員及び指定管理者・観光協会の協力により対応したため、報酬の支出は生じていません。

7．参加者・関係者の反応

(1) 参加者

低速・オープンエアでの移動により、まち並みやガーデンをゆっくり見られ、地域の魅力を感じられたとの声が多く寄せられました。また、乗客同士や地域の方々との会話・交流が生まれ、人とのつながりを感じられたとの意見や、ガイド及びガーデンオーナー・地域の対応が丁寧で親切との評価がありました。

さらに、「また参加したい」「来年も実施してほしい」「別のコースも巡ってみたい」など、再参加及び継続実施を希望する意見が大変多く寄せられました。

(2) 花ガイド・ガーデナー

バスや徒歩で巡るツアーとは異なり、五感を感じられる良さがあり、普段通らないコースを案内できたことが新鮮であったとの評価がありました。また、座って案内できるため暑い時期でも体力面が保てたこと、少人数のため案内しやすかったことなど、担い手の負担軽減の面でも効果が確認されました。

一方で、追加実施したはなふるツアーについては、企画自体は良かったものの、もう少し早めに企画できればより良かったとの改善意見がありました。

8．検証結果

参加者やガイド、ガーデナーからの意見を踏まえると、ガーデンバスツアーや徒歩で散策するまちなかガイドツアーと差別化が図られ、参加料は安価ではなかったものの、参加者の満足度が非常に高い内容であったと評価しています。

【確認された効果】

- グリスロならではのツアー価値
  オープンエアーによる開放感や低速移動によりまち並みをじっくり見られること、乗客・地域の方々との交流による人とのつながりなど、他のツアー形態にはない価値が見いだされました。
- 住民負担の軽減と観光体験の質の向上の両立
  ガイド付きの限定ツアーとすることで、安全面・精神面の負担を軽減しながら観光体験の質を向上させるという当初の狙いについて、少人数制による案内のしやすさや、座って案内できることによる体力面の負担軽減として効果が確認されました。
- 市外からの誘客効果
  参加者 225 名のうち市外からの参加が 129 名と過半を占めました。
- コース設定の多様化による参加機会の拡大
  実証期間の後半に追加したはなふる内ツアーの実績から、低廉な料金の短時間メニューを併設することが参加機会の拡大に有効であることが確認されました。

【今後の課題】

- 車両の確保に要する経費の縮減
  車両のレンタル及び道外からの輸送に要する経費が全体の大部分を占めており、事業の継続にあたっては、車両の確保方法の見直しが必要です。
- 周知期間の確保
  追加ツアーの企画が実証期間の後半となったことから、周知期間が十分に確保できませんでした。

9．今後の事業展開

以上のとおり、参加者の満足度が非常に高く、グリスロならではのツアー価値が見いだされたことから、来年度以降も継続して事業を展開していきたいと考えております。継続にあたっては、次の点に取り組みます。

- 車両の確保方法の見直しによる経費の縮減
- 「別のコースも巡ってみたい」という要望を踏まえたコース設定の充実
- 早期の企画立案・周知による予約機会の拡大
- 運行期間の拡大及び運行体制の充実による受入人数の増加

これらの取組により、「暮らすように訪れるまち」の実現に向け、花のまちブランドの強化と持続可能なガーデンツーリズムの推進を目指してまいります。